

# プログラム

## 第1日目 2月11日(木)

9:00 - 9:05

### 開会の辞

9:05 - 9:25

### 会長講演

座長：細谷 龍男 (東京慈恵会医科大学 名誉教授)

#### 『キサンチンデヒドロゲナーゼと尿酸トランスポーター』

東京薬科大学薬学部 病態生理学教室 教授

市田 公美

9:30 - 11:00

### シンポジウム1

#### 『痛風・高尿酸血症の病態』

座長：細山田 真 (帝京大学薬学部 臨床薬学講座)

仲川 孝彦 (洛和会音羽病院 腎臓内科)

#### S1-1 動脈硬化における尿酸のインフラマソーム活性化を介した役割

1) 帝京大学医学部 内科科学講座、2) 帝京大学薬学部 臨床薬学講座

河野 肇<sup>1)</sup>、木村 佳貴<sup>1)</sup>、津久井 大輔<sup>1)</sup>、細山田 真<sup>2)</sup>

#### S1-2 トランスポーターによる尿酸動態制御

1) 東京大学医学部附属病院 薬剤部、2) 防衛医科大学校 分子生体制御学講座、

3) 東京薬科大学薬学部 病態生理学教室

高田 龍平<sup>1)</sup>、松尾 洋孝<sup>2)</sup>、市田 公美<sup>3)</sup>

#### S1-3 痛風・高尿酸血症の分子病態の解明に向けて：

##### ゲノムワイド関連解析 (GWAS) 等を通じた遺伝統計学的解析

1) 防衛医科大 分子生体制御学講座、2) 東京大 医学部附属病院 薬剤部、

3) 名古屋大 実社会情報健康医療学講座、4) 両国東口クリニック、5) 長瀬クリニック、

6) 赤坂中央クリニック、7) みどりヶ丘病院、8) 大阪大 遺伝統計学、9) 東京薬科大 病態生理学教室

松尾 洋孝<sup>1)</sup>、高田 龍平<sup>2)</sup>、中枋 昌弘<sup>3)</sup>、中山 昌喜<sup>1)</sup>、大山 博司<sup>4)</sup>、長瀬 満夫<sup>5)</sup>、

日高 雄二<sup>6)</sup>、清水 徹<sup>7)</sup>、岡田 随象<sup>8)</sup>、市田 公美<sup>9)</sup>、四ノ宮 成祥<sup>1)</sup>

## **S1-4** ヒト脳における尿酸輸送体の局在と尿酸の術後せん妄への影響

- 1) 香川大学医学部附属病院 集中治療部、
  - 2) 香川大学医学部 病理病態生体防御医学講座・炎症病理学
- 植村 直哉<sup>1)</sup>、上野 正樹<sup>2)</sup>

## **S1-5** 生体におけるフルクトースの功罪

洛和会音羽病院 腎臓内科  
仲川 孝彦

11:10 - 12:10

---

### 特別講演

座長：西野 武士 (日本医科大学 名誉教授)

#### 『オートファジーから見えてきた細胞像』

東京工業大学 科学技術創成研究院  
大隅 良典

12:30 - 13:30

---

### ランチョンセミナー1

座長：金子 希代子 (帝京大学薬学部 臨床分析学研究室 教授)

#### **LS1-1** 尿酸トランスポーターによる尿酸動態制御メカニズム

東京薬科大学薬学部 病態生理学教室 教授  
市田 公美

#### **LS1-2** 高尿酸血症と自然免疫を介する心血管イベント：SURIドチヌラドへの期待

鳥取大学医学部 ゲノム再生医学講座 再生医療学分野 教授  
久留 一郎

共催：持田製薬株式会社／株式会社富士薬品

13:40 - 14:30

**一般口演1「基礎系1」**

座長：山内 高弘 (福井大学 病態制御医学講座 内科学 (1))

高田 龍平 (東京大学医学部附属病院 薬剤部)

**O-1 Na<sup>+</sup>依存性腎ヒポキサンチントランスポーター同定の試み**1) 帝京大学薬学部 人体機能形態学、2) 帝京大学薬学部 病院薬学、3) 帝京大学医学部 内科学 (腎)、  
4) 帝京平成大学 国際交流センター細山田 真<sup>1)</sup>、渡部 多真紀<sup>2)</sup>、富岡 直子<sup>1)</sup>、安野 伸浩<sup>2)</sup>、柴田 茂<sup>3)</sup>、内田 俊也<sup>3,4)</sup>**O-2 Monosodium urate crystal enhances the Kv1.5 expression and channel function to activate NLRP3 inflammasome**1) 鳥取大学大学院医学系研究科 再生医療学、2) 虎ノ門病院 循環器センター 内科、  
3) 藤井政雄記念病院 循環器内科、4) 鳥取大学医学部 保健学科検査技術科学専攻 病態検査学講座、  
5) 鳥取赤十字病院 循環器科、6) 山陰労災病院 循環器科、7) 鳥取大学医学部 地域医療学講座、  
8) 鳥取大学医学部 循環器内科李 佩俐<sup>1)</sup>、桑原 政成<sup>2)</sup>、宮崎 聡<sup>3)</sup>、加藤 雅彦<sup>4)</sup>、荻野 和秀<sup>5)</sup>、太田原 顕<sup>6)</sup>、  
水田 栄之助<sup>6)</sup>、浜田 紀宏<sup>7)</sup>、山本 一博<sup>8)</sup>、久留 一郎<sup>1)</sup>**O-3 High uric acid induces liver fat accumulation via ROS/JNK/AP-1 signaling**1) Department of Endocrinology, Xiang'an Hospital of Xiamen University. Xiamen, Fujian, China,  
2) Department of Internal Medicine, Hyogo College of Medicine, Nishinomiya, Hyogo, Japan  
Jidong Cheng<sup>1,2)</sup>, De Xie<sup>1)</sup>, Hairong Zhao<sup>1)</sup>, Jiaming Lu<sup>1)</sup>, Furong He<sup>1)</sup>, Weidong Liu<sup>1)</sup>,  
Wei Yu<sup>1)</sup>, Qiang Wang<sup>1)</sup>, Tetsuya Yamamoto<sup>2)</sup>**O-4 27-hydroxycholesterolによるエストロゲン受容体を介したURAT1発現制御**

奈良県立医科大学 未来基礎医学

松林 成也

**O-5 MTAP (methylthioadenosine phosphorylase) 欠損リンパ系腫瘍細胞株に対する代謝拮抗薬の増殖抑制効果**

1) 福井大学医学部 内科学1、2) 株式会社スタージェン 医療人工知能研究所

西 理恵<sup>1)</sup>、松田 安史<sup>1)</sup>、鎌谷 直之<sup>2)</sup>、山内 高弘<sup>1)</sup>

## 一般口演2「臨床系1」

座長：益田 郁子 (十条武田リハビリテーション病院 リウマチ科)  
藏城 雅文 (大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分秘病態内科学)

### O-6 血漿中キサンチン酸化還元酵素活性変化と尿酸値変化との関連

- 1) 大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分秘病態内科学、
- 2) 大阪市立大学大学院医学研究科 先端予防医療学、
- 3) 株式会社三和化学研究所、
- 4) 大阪市立大学大学院医学研究科 血管病態制御学、
- 5) 大阪市立大学大学院医学研究科 腎臓病態内科学

藏城 雅文<sup>1)</sup>、福本 真也<sup>2)</sup>、赤利 精悟<sup>3)</sup>、村瀬 貴代<sup>3)</sup>、中村 敬志<sup>3)</sup>、永田 友貴<sup>4)</sup>、  
仲谷 慎也<sup>1)</sup>、津田 昌宏<sup>1)</sup>、山田 真介<sup>1)</sup>、森岡 与明<sup>1)</sup>、森 克仁<sup>5)</sup>、今西 康雄<sup>1)</sup>、  
繪本 正憲<sup>1,5)</sup>

### O-7 血清尿酸値は血漿中XOR活性と独立して酸化ストレス指標と関連する

- 1) 大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分秘病態内科学、
- 2) 大阪市立大学大学院医学研究科 先端予防医療学、
- 3) 株式会社三和化学研究所、
- 4) 大阪市立大学大学院医学研究科 医療統計学、
- 5) 大阪市立大学大学院医学研究科 腎臓病態内科学

吉田 潮<sup>1)</sup>、藏城 雅文<sup>1)</sup>、福本 真也<sup>2)</sup>、赤利 精悟<sup>3)</sup>、村瀬 貴代<sup>3)</sup>、中村 敬志<sup>3)</sup>、石井 遥<sup>4)</sup>、  
吉田 寿子<sup>4)</sup>、森岡 与明<sup>1)</sup>、森 克仁<sup>5)</sup>、今西 康雄<sup>1)</sup>、繪本 正憲<sup>1)</sup>

### O-8 造血管腫瘍の化学療法時における腫瘍崩壊症候群に対するメタボローム解析

- 1) 福井大学医学部 血液・腫瘍内科、
- 2) 国立がん研究センター・鶴岡連携研究拠点 がんメタボロミクス研究室、
- 3) 庄内地域産業振興センター

森田 美穂子<sup>1)</sup>、牧野嶋 秀樹<sup>2)</sup>、丸山 亜美<sup>3)</sup>、山内 高弘<sup>1)</sup>

### O-9 高尿酸血症を呈するFEUaのカットオフ値から求められる尿酸排泄量

- 1) 国立病院機構 あわら病院 内科、
  - 2) 福井大学
- 大槻 希美<sup>1)</sup>、見附 保彦<sup>1)</sup>、津谷 寛<sup>1)</sup>、上田 孝典<sup>2)</sup>

### O-10 尿酸降下薬による尿中尿酸排泄量の変化について

(医) 如水会 嶋田病院

嶋田 英敬、川上 千香子、緒方 美樹

15:30 - 16:15

---

## アフタヌーンセミナー1

座長：久留 一郎 (鳥取大学医学部 ゲノム再生医学講座 再生医療学分野 教授)

- AS1** 新たな視点から高尿酸血症治療を考える ～XOR活性とサルベージ経路含めて～  
札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座  
古橋 真人

共催：株式会社三和化学研究所

16:25 - 17:55

---

## シンポジウム2

### 『最新の尿酸降下薬の基礎と臨床』

座長：細谷 龍男 (東京慈恵会医科大学 名誉教授)  
玉井 郁巳 (金沢大学 医薬保健研究域薬学系)

- S2-1** 尿酸トランスポーター阻害薬と薬物動態  
金沢大学医薬保健研究域薬学系 薬物動態学研究室  
玉井 郁巳
- S2-2** 作用機序と臨床データから見るSURIドチヌラドの特徴  
鳥取大学医学部 ゲノム再生医学講座 再生医療学分野  
久留 一郎
- S2-3** XORIの臨床展開  
川崎医科大学 総合内科学3  
小島 淳
- S2-4** 尿酸生成抑制剤の条件：何故ナノモル以下の強度が必要か？  
1) 東京大学大学院 農学生命科学研究科・応用生命化学、2) 東京薬科大学、3) NeSA LLC  
西野 武士<sup>1,3)</sup>、関根 舞<sup>1,2)</sup>、岡本 研<sup>1)</sup>
- S2-5** SURIとXORIの使い分け  
大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学  
藏城 雅文

## 第2日目 2月12日(金)

9:00 - 9:50

### 一般口演3「臨床系2」

座長：日高 雄二(赤坂中央クリニック 内科)  
嶋田 英敬((医) 如水会 嶋田病院 内科)

#### O-11 新型コロナウイルス流行禍における痛風患者の実態調査

- 1) 医療法人IRO 三重膠原病リウマチ痛風クリニック、
- 2) 医療法人IRO 名古屋膠原病リウマチ痛風クリニック、
- 3) 国立長寿医療研究センター 放射線診療部、4) IRO統括臨床研究センター

松原 里奈<sup>1)</sup>、甲斐 基一<sup>1)</sup>、小川 邦和<sup>1)</sup>、荒尾 友里恵<sup>2)</sup>、加藤 隆司<sup>3)</sup>、玉置 繁憲<sup>2)</sup>、田中 郁子<sup>2,4)</sup>

#### O-12 服薬歴データベースを利用した高尿酸治療薬における治療達成率の比較

- 1) 鳥取大学医学部附属病院 医療情報部、2) 山陰労災病院 高血圧内科、
- 3) 大阪大学大学院医学系研究科 医学専攻 情報統合医学講座、
- 4) 鳥取大学大学院医学系研究科 機能再生医科学専攻 再生医療学

寺本 圭<sup>1)</sup>、太田原 顕<sup>2)</sup>、武田 理宏<sup>3)</sup>、久留 一郎<sup>4)</sup>、松村 泰志<sup>3)</sup>、近藤 博史<sup>1)</sup>

#### O-13 透析患者におけるXOR阻害薬2種類の効果検討

- 1) 善仁会 横浜第一病院、2) 横浜市立大学 データサイエンス学部、3) 東仁会 吉祥寺あさひ病院、
- 4) 横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学

石井 健夫<sup>1,4)</sup>、田栗 正隆<sup>2)</sup>、多川 齊<sup>3)</sup>、有村 義宏<sup>3)</sup>、涌井 広道<sup>4)</sup>、田村 功一<sup>4)</sup>、大山 邦雄<sup>1)</sup>

#### O-14 全国特定健診受診者の血清尿酸値の1年変化と総死亡・心血管死亡リスク上昇の関連について

- 1) 山形大学 公衆衛生学衛生学講座、2) 山形大学 循環器内科、
- 3) 厚労科研「渡辺班」、AMED「CKD進行例の実態把握と透析導入回避のための有効な指針の作成に関する研究」

今田 恒夫<sup>1,3)</sup>、大瀧 陽一郎<sup>2)</sup>、守山 敏樹<sup>3)</sup>、柴垣 有吾<sup>3)</sup>、笠原 正登<sup>3)</sup>、成田 一衛<sup>3)</sup>

#### O-15 健常人におけるABCG2の腎保護的機能の解明

- 1) 東京薬科大学 病態生理学教室、2) 東京国税局診療所・健康管理センター、3) 東京慈恵会医科大学
- 大橋 勇紀<sup>1)</sup>、中野 知子<sup>2,3)</sup>、栗山 哲<sup>3)</sup>、市田 公美<sup>1)</sup>

9:50 - 10:40

## 一般口演4「臨床系3」

座長：内田 俊也 (帝京平成大学 国際交流センター)

松尾 洋孝 (防衛医科大学校 分子生体制御学講座)

**O-16 フェノフィブラートによる腎機能障害の検討 (1)**

1) 両国東口クリニック、2) つばさクリニック、3) 帝京大学医学部付属新宿クリニック  
 大山 博司<sup>1)</sup>、大山 恵子<sup>2)</sup>、諸見里 仁<sup>1)</sup>、藤森 新<sup>3)</sup>

**O-17 フェノフィブラートによる腎機能障害の検討 (2)**

1) 両国東口クリニック、2) つばさクリニック、3) 帝京大学医学部付属新宿クリニック  
 大山 博司<sup>1)</sup>、大山 恵子<sup>2)</sup>、諸見里 仁<sup>1)</sup>、藤森 新<sup>3)</sup>

**O-18 Febuxostat inhibits the decline in eGFR in stage 3 to 4 CKD patients with asymptomatic hyperuricemia: A randomized clinical trial in China**

1) Department of Nephrology, Tianjin First Center Hospital, Tianjin, China,  
 2) Department of Nephrology, First Teaching Hospital of Tianjin University of Traditional Chinese Medicine, Tianjin, China,  
 3) Department of Nephrology, Second Hospital of Tianjin Medical University, Tianjin, China,  
 4) Department of Nephrology, Taida International Cardiovascular Hospital, Tianjin, China,  
 5) Department of Nephrology, Tianjin Medical University General Hospital, Tianjin, China,  
 6) Department of Nephrology, Tianjin Haihe Hospital, Tianjin, China,  
 7) Department of Nephrology, Tianjin Haibin People's Hospital, Tianjin, China,  
 8) International Exchange Center, Teikyo Heisei University, Tokyo, Japan

Wenxiu Chang<sup>1)</sup>, Hongtao Yang<sup>2)</sup>, Rong Li<sup>3)</sup>, Qing Li<sup>4)</sup>, Tiekun Yan<sup>5)</sup>, Yuefeng Li<sup>6)</sup>, Qun Huang<sup>7)</sup>, Shunya Uchida<sup>8)</sup>

**O-19 長期フォローアップ中に蛋白尿を呈した腎性低尿酸血症 (RHUC) の1例**

1) 仁厚会 藤井政雄記念病院 循環器内科、2) 虎の門病院 循環器センター 内科、  
 3) 山陰労災病院 循環器科、4) 鳥取大学医学部 地域医療学、5) 鳥取赤十字病院 循環器科、  
 6) 鳥取大学医学部 保健学科検査技術科学専攻 病態検査学、7) 鳥取大学医学部 病態情報内科学、  
 8) 鳥取大学大学院医学系研究科 再生医療学分野

宮崎 聡<sup>1)</sup>、桑原 政成<sup>2)</sup>、水田 栄之助<sup>3)</sup>、太田原 顕<sup>3)</sup>、浜田 紀宏<sup>4)</sup>、荻野 和秀<sup>5)</sup>、  
 加藤 雅彦<sup>6)</sup>、山本 一博<sup>7)</sup>、久留 一郎<sup>8)</sup>

**O-20 低尿酸血症患者への阻血下前腕運動負荷によるプリン代謝変動の解析と酵素活性測定**

1) 日本医科大学大学院医学研究科 医学専攻 腎臓内科学分野、2) プラハカレル大学、  
 3) 東京薬科大学薬学部 病態生理学教室、4) 東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科、  
 5) 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 食品生物構造学教室

宮本 大資<sup>1)</sup>、Ivan Šebesta<sup>2)</sup>、Blanka Stiburkova<sup>2)</sup>、市田 公美<sup>3,4)</sup>、岡本 研<sup>5)</sup>

10:50 - 11:50

---

## 教育講演

座長：市田 公美 (東京薬科大学 病態生理学教室)

### 『遺伝統計学による疾患病態・ゲノム創薬・個別化医療』

大阪大学大学院医学系研究科 遺伝統計学

岡田 随象

12:10 - 13:10

---

## ランチョンセミナー2

座長：松尾 洋孝 (防衛医科大学校 分子生体制御学講座 准教授)

### LS2 urate crystal arthritis

公益財団法人 結核予防会複十字病院 膠原病リウマチセンター長

谷口 敦夫

共催：帝人ファーマ株式会社

13:20 - 13:40

---

## 総会

13:40 - 14:00

---

## 学会賞受賞講演

座長：金子 希代子 (帝京大学薬学部 臨床分析学研究室)

### 『尿酸が心腎血管代謝疾患に及ぼす影響の解明』

虎の門病院 集中治療科・循環器センター内科・高齢者総合診療部

桑原 政成



14:10 - 14:50

**一般口演5「基礎系2」**

座長：森崎 隆幸 (東京大学医科学研究所 総合診療科・人癌病因遺伝子分野)

岡本 研 (東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 食品生物構造学研究室)

**O-21 ゲノムワイド関連解析による病型特異的な痛風関連遺伝子の同定と日本人の適応進化**

- 1) 防衛医大 分子生体制御学、2) 名古屋大大学院 実社会情報健康医療学、3) みどりヶ丘病院、  
 4) 両国東口クリニック、5) 長瀬クリニック、6) 赤坂中央クリニック、  
 7) 帝京科学大学 医学教育センター、8) 東京大医学部附属病院 薬剤部、9) 東京慈恵会医科大、  
 10) 東京薬科大薬学部 病態生理学

中山 昌喜<sup>1)</sup>、中柄 昌弘<sup>2)</sup>、河村 優輔<sup>1)</sup>、清水 聖子<sup>1)</sup>、東野 俊英<sup>1)</sup>、清水 徹<sup>3)</sup>、  
 大山 恵子<sup>4)</sup>、大山 博司<sup>4)</sup>、長瀬 満夫<sup>5)</sup>、日高 雄二<sup>6)</sup>、川口 真<sup>1)</sup>、高田 雄三<sup>7)</sup>、  
 高田 龍平<sup>8)</sup>、細谷 龍男<sup>9)</sup>、市田 公美<sup>10)</sup>、四ノ宮 成祥<sup>1)</sup>、松尾 洋孝<sup>1)</sup>

**O-22 オロト酸の糖代謝に及ぼす影響**

- 1) 鳥取赤十字病院 循環器内科、2) 虎の門病院 集中治療科・循環器センター 内科、  
 3) 山陰労災病院 循環器科、4) 山陰労災病院 高血圧内科、5) 仁厚会 藤井政雄記念病院 循環器内科、  
 6) 鳥取大学医学部 保健学科検査技術科学専攻 病態検査学講座、7) 鳥取大学医学部 地域医療学講座、  
 8) 鳥取大学医学部 循環器・内分泌代謝内科学分野、  
 9) 鳥取大学医学部 ゲノム再生医療学講座 再生医療学分野

荻野 和秀<sup>1)</sup>、桑原 政成<sup>2)</sup>、水田 栄之助<sup>3)</sup>、太田原 顕<sup>4)</sup>、宮崎 聡<sup>5)</sup>、加藤 雅彦<sup>6)</sup>、  
 浜田 紀宏<sup>7)</sup>、山本 一博<sup>8)</sup>、久留 一郎<sup>9)</sup>

**O-23 オキシプリノールのXOR阻害効果はアロプリノールに比して極めて弱い**

- 1) 東京薬科大学薬学部 病態生理学教室、  
 2) 東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 食品生物構造学研究室、3) NeSA LLC  
 関根 舞<sup>1,2)</sup>、岡本 研<sup>2)</sup>、西野 武士<sup>3)</sup>

**O-24 乳汁におけるキサンチン酸化還元酵素コンフォメーション変換およびその生理作用の解明**

日本医科大学医学部 生化学・分子生物学 (代謝・栄養)

草野 輝男、西野 武士

15:00 - 15:45

---

## アフタヌーンセミナー2

座長：細谷 龍男 (東京慈恵会医科大学 内科 名誉教授)

### AS2 高尿酸血症の心臓への影響に関する臨床的および基礎的検討

東京慈恵会医科大学内科学講座 循環器内科 主任教授

吉村 道博

共催：株式会社富士薬品

15:55 - 16:45

---

## 一般口演6「臨床系4」

座長：中山 昌喜 (防衛医科大学校 分子生体制御学講座)

桑原 政成 (虎の門病院 集中治療科・循環器センター 内科)

### O-25 高尿酸血症患者における痛風発作の病歴の有無とMSU結晶沈着との関連

市立札幌病院 リウマチ・免疫内科

片岡 浩、富田 智子、近藤 真、向井 正也

### O-26 腹部エコーにおける減衰計測機能 (Attenuation:ATT) を用いた痛風・高尿酸血症患者の脂肪肝の検討

1) 医療法人IRO 三重膠原病リウマチ痛風クリニック、  
2) 医療法人IRO 名古屋膠原病リウマチ痛風クリニック、  
3) 国立長寿医療研究センター 放射線診療部、4) IRO統括臨床研究センター

甲斐 基一<sup>1)</sup>、玉置 繁憲<sup>2)</sup>、松原 里奈<sup>1)</sup>、荒尾 友里恵<sup>2)</sup>、小川 邦和<sup>1)</sup>、加藤 隆司<sup>3)</sup>、  
田中 郁子<sup>2,4)</sup>

### O-27 尿酸代謝における性差の検討

東京明日佳病院 内科

春原 伸行、佐藤 直子、西 亨

### O-28 演題取り下げ

### O-29 中華料理の食材およびジビエ食材に含まれるプリン体の定量

帝京大学薬学部 1) 臨床分析学研究室 2) 医薬品分析学研究室

山岡 法子<sup>1)</sup>、菰田 真悠<sup>1)</sup>、酒井 茉里<sup>1)</sup>、高柳 ふくえ<sup>1)</sup>、福内 友子<sup>1)</sup>、安田 誠<sup>2)</sup>、  
馬渡 健一<sup>2)</sup>、奥 直人<sup>2)</sup>、金子 希代子<sup>1)</sup>

16:55 - 18:25

---

## シンポジウム3

### 『多職種連携による高尿酸血症の生活指導の有効性』

座長：金子希代子 (帝京大学薬学部 臨床分析学研究室)

大山 博司 (医療法人社団 つばさ両国東口クリニック)

#### S3-1 多職種連携による高尿酸血症・痛風の生活指導

両国東口クリニック

大山 博司

#### S3-2 高尿酸血症の食事療法

1) 浅井内科医院、2) 静岡県立大学 食品栄養科学部

浅井 寿彦<sup>1)</sup>、近藤 理帆<sup>1)</sup>、川上 由香<sup>2)</sup>、新井 英一<sup>2)</sup>

#### S3-3 高尿酸血症の栄養指導

両国東口クリニック

横関 美枝子

#### S3-4 痛風、高尿酸血症を有する患者への運動療法指導 ～理学療法士の立場から～

医療法人如水会 嶋田病院

山室 暁、大森 和代、皆越 奈津子、嶋田 英敬

#### S3-5 尿酸代謝の管理に有用な食品素材の探索

静岡県立大学食品栄養科学部 臨床栄養管理学研究室

新井 英一、川上 由香

18:25 - 18:30

---

## 閉会の辞

## ポスター発表

座長：堤 善多 (堤医院)

加藤 雅彦 (鳥取大学医学部 病態検査学)

山岡 法子 (帝京大学 薬学部)

### P-1 燻製による食品中に含まれるプリン体量の変化

帝京大学薬学部 1) 臨床分析学研究室 2) 医薬品分析学研究室

福内 友子<sup>1)</sup>、山崎 貴裕<sup>1)</sup>、高柳 ふくえ<sup>1)</sup>、山岡 法子<sup>1)</sup>、安田 誠<sup>2)</sup>、馬渡 健一<sup>2)</sup>、  
奥 直人<sup>2)</sup>、金子 希代子<sup>1)</sup>

### P-2 痛風患者の体重減量を目的にした栄養・運動療法指導の取り組み (第3報)

医療法人社団如水会 嶋田病院

大森 和代、山室 暁、嶋田 英敬

### P-3 基礎実験におけるメリンジョレスベラトロールの尿酸低下作用について

1) 帝京大学医学部 内科学講座、2) 奈良県立医科大学医学部 未来基礎医学、

3) 帝京平成大学 健康科学研究科

田村 好古<sup>1)</sup>、山中 仁樹<sup>1)</sup>、森本 幾之<sup>1)</sup>、浅川 信一郎<sup>1)</sup>、仲川 孝彦<sup>2)</sup>、内田 俊也<sup>1,3)</sup>、  
柴田 茂<sup>1)</sup>

### P-4 SGLT2阻害薬ルセオグリフロジンの長期投与が尿酸代謝に及ぼす効果

1) 大正製薬株式会社 学術センター、2) 鳥取大学大学院医学系研究科 再生医療学

地野 之浩<sup>1)</sup>、久留 一郎<sup>2)</sup>

### P-5 選択的尿酸再吸収阻害薬 (SURI) ドチヌラドの尿酸降下作用及び血圧に与える影響の併合解析

1) 東京慈恵会医科大学、2) 医療法人社団泰山会 赤坂中央クリニック、

3) 医療法人社団泰山会 虎の門診療所、4) 三穂クリニック

細谷 龍男<sup>1)</sup>、日高 雄二<sup>2)</sup>、栗山 哲<sup>3,4)</sup>

### P-6 選択的尿酸再吸収阻害薬 (SURI) ドチヌラドの心血管病リスク合併高尿酸血症に対する有効性の併合解析

1) 医療法人社団泰山会 赤坂中央クリニック、2) 東京慈恵医科大学、

3) 医療法人社団泰山会 虎の門診療所、4) 三穂クリニック

日高 雄二<sup>1)</sup>、細谷 龍男<sup>2)</sup>、栗山 哲<sup>3,4)</sup>

### P-7 Osgood-Schlatter病既往患者に発症した痛風関節炎の1例

医療法人如水会 嶋田病院

緒方 美樹、嶋田 英敬

**P-8** 高尿酸血症がみられアロプリノールを併用した尿路感染症例における尿中 $\beta$ 2ミクログロブリン・尿中NAG・血清ケトン体

国立病院機構 豊橋医療センター

鈴木 清高

**P-9** 腎性低尿酸血症1型の新規病因変異である機能低下型スプライシング変異の同定：日本人2家系の*URAT1/SLC22A12*遺伝子の解析より

1) 防衛医科大 分子生体制御学講座、2) 東京大学医学部附属病院 薬剤部

河村 優輔<sup>1)</sup>、東野 俊英<sup>1)</sup>、中山 昌喜<sup>1)</sup>、清水 聖子<sup>1)</sup>、四ノ宮 成祥<sup>1)</sup>、高田 龍平<sup>2)</sup>、松尾 洋孝<sup>1)</sup>

**P-10** *URAT1/SLC22A12*と*GLUT9/SLC2A9*の複合遺伝子変異によって引き起こされた腎性低尿酸血症の一例

東京薬科大学 病態生理学教室

大橋 勇紀、市田 公美

**P-11** 医療データベースを用いた腫瘍崩壊症候群における血清尿酸値の推移と患者背景、高尿酸血症治療薬に関するデータベース研究

シミック株式会社 企画推進本部 HEOR・RWE部

福本 大一郎、三浦 伸也、山部 薫